



SAKURA

# さくら市 議会だより

市民すべてが、暮らしやすいと実感できる魅力あふれる「さくら市」を目指して



ちょうど  
いい!

さくら市



## ▶ カタログポケット

さくら市議会だよりは、多言語ユニバーサル情報配信ツール「カタログポケット」でも見ることができるようになります（8月中旬予定）。

英語や中国語など世界8言語で翻訳されている他、文章読み上げ機能もそなえています。詳しくは、さくら市議会のホームページをご覧ください。



県内初

## 目次

第2回定例会のあらまし……	2~3	文教厚生常任委員会研修報告……	16
各常任委員会……	4~5	建設経済常任委員会研修報告……	17
（総務・文教厚生・建設経済）		議会広報委員会研修報告……	18
一般質問ここが聞きたい……	6~13	どうなったんべ あの質問は……	19
議会レポート……	14~15	市民の声・次回の定例会の予定…	20



# 第2回定例会のあらまし



氏家公民館運営事業

562万  
3千円

(水道管の防寒対策を行います)



喜連川中学校大規模改修工事  
請負契約

1億  
9,083万  
6千円

(外壁の剥離等を改修し、生徒の安全を確保します)



駅前広場改修事業  
(氏家駅西口)

116万  
7千円

(時計台を塗装改修します)

## 平成29年度補正予算(専決処分)の概要

(単位：円)

会計区分	一般会計(第5号)
補正額	1億3,968万
予算総額	176億5,759万5千

## 平成30年度補正予算の概要

(単位：円)

会計区分	一般会計(第1号)	一般会計(第2号)
補正額	1,279万6千	▲622万1千
予算総額	188億4,279万6千	188億3,657万5千



平成30年第2回定例会が6月4日から6月20日まで開催され、平成30年度一般会計補正予算等の議案13件、諮問1件、追加議案3件を、原案どおり可決、承認、同意、5件の報告を受けました。一般質問では8名が登壇し市政を問いました。

## 上程された主な議案

### 一般会計補正予算(第1号)

#### 主な歳入補正

○財政調整基金繰入金 600万6千円

#### 主な歳出補正

○経営活性化支援事業 500万6千円

○中小企業特許等取得支援事業 100万円

○駅前広場改修事業 116万7千円

○氏家公民館運営事業 562万3千円

## 追加議案

### 第1号

#### 一般会計補正予算(第2号)

#### 主な歳入補正

○学校施設環境改善交付金【国庫】 6,666万6千円

○財政調整基金繰入金 3,485万5千円

○学校整備基金繰入金 5,000万円

○喜連川中学校校舎大規模改修事業費【市債】 4,530万円

#### 主な歳出補正

○中学校施設長寿命化改良事業 ▲622万1千円

### 第2号

#### 喜連川中学校大規模改修工事請負契約について

喜連川中学校校舎の大規模改修を実施するため、1億9,083万6千円で工事請負契約を締結するものです。

## さくら市中小企業及び小規模企業振興基金条例の制定について

中小企業及び小規模企業の振興に関し、基本理念を定め、本市の責務を明らかにするとともに、中小企業及び小規模企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため制定するものです。

## さくら市税条例等の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、固定資産税におけるわがまち特例の特例項目の追加、市民税の非課税額の引き上げ及びたばこ税に係る加熱式たばこの課税方式の見直しを段階的に行うため、所要の改正を行うものです。

## 人権擁護委員候補者の推薦

○福田 哲 氏(草川)



・会議結果・賛否の公表については市HPをご覧ください  
「さくら市ホームページ→さくら市議会→定例会→議案審議結果」



# 建設経済常任委員会

◎岡村 浩雅 ○若見 孝信  
小菅 哲男・角田 憲治・矢澤 功

**A** 今年度は、上限20万円の5件で100万円とした。また、予算枠超過時は対応を検討する。

**Q** 中小企業特許等取得支援事業補助金の申請は何件見込んでいるのか。

平成30年度さくら市一般会計補正予算(第1号) 所管分について

※実質的な効果が得られるよう取り組んでほしいとの意見があった。

**A** 条例化することにより、主旨の徹底、関係団体への内容周知に努める。

**Q** 中小企業者、金融機関等、それぞれの立場での努力義務がうたわれているが、具体的な働きかけはあるのか。

**A** 実績に応じ、次年度以降も予算化する。

**Q** 条例制定にあたり、補助金が新設されたが、今後、毎年予算化するのか。

さくら市中小企業及び小規模企業振興基金条例の制定について

# 総務常任委員会

◎笹沼 昭司 ○加藤 朋子  
石原 孝明・石岡 祐二・渋井 康男・手塚 定

議案第12号 平成30年度さくら市一般会計補正予算(第1号)

歳入の繰入金について審議しました。

## 現地調査

- さくらテラス
- 瀧澤家住宅
- 金鹿小学校跡地
- 鮎小屋(道の駅きつれがわ)



議案第12号 平成30年度さくら市一般会計補正予算(第1号)

**Q** 氏家公民館の水道管改修工事費の見積もり方法は。

**A** 修理業者から徴収した概算見積書の内容を、専門職員が精査して積算した金額である。

**Q** 当該水道管(破裂)の保温・防寒対策は。

**A** 今回の破裂は初めてのケースであり、工事仕様については、完全の手法を講じていきたい。

**Q** 水道管の点検はしていたのか。

**A** 東日本大震災による歪みや経年劣化に関しては認識していたが、それまでの使用には問題がなく、この部分に関しては慎重に様子を見ていた。

## 現地調査

- あおぞら保育園
- さくらテラス
- 氏家公民館
- 喜連川中学校
- 金鹿小学校跡地

# 文教厚生常任委員会

◎大河原 千晶 ○福田 克之  
永井 孝叔・大橋 悦男・鈴木 恒充・小堀 勇人

**Q** 国や県等の補助金と経営活性化支援事業補助金の二重交付が懸念されるのでは。

**A** 経営活性化支援事業補助金は商工会加入者が前提条件となっている。また、認定審査会において審査内容を審議する際に十分に留意する。

**Q** 駅前広場改修事業の内容は。

**A** 氏家駅西口にある時計台の塗装修繕である。

## 現地調査

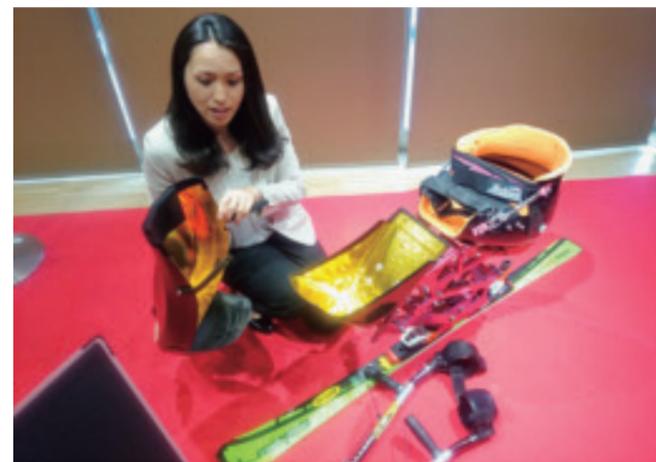
- 上阿久津台地区画整理事業地内
- さくらテラス
- 瀧澤家住宅



上阿久津台地区画整理事業地内



上阿久津上町彫刻屋台(さくらテラス)



平昌パラリンピックメダリスト「村岡桃佳選手」のチェア(アルペン)スキー(さくらテラス)  
【解説者:平昌パラリンピック日本代表スタッフ「山森信子氏」】



若見 孝信 議員

道の駅きつれがわのリニューアル後の状況について

合計利用者は1.5倍、売り上げは1.7倍

Q リニューアル前後での利用者数等について。

A 平成27年度の利用者数の合計は約68万1,000人。売上額は計4億1,900万円。平成29年度の(4月20日以降)利用者は101万8,000人。売上額は計7億4,800万円。各年度を対比すると、合計利用者数は1.5倍、売り上げは1.7倍。



バーベキュー施設(水辺公園)

Q 今後の利用者増加対策について。

A イチゴ狩りや芋掘り体験ができる観光農園

園やバーベキュー施設等のリニューアルを視野に、\*グランピングの要

素を取り入れた新たなアミューズメントとしてリバーサイドに広がる自然

駅前交流拠点について

Q 今後の展示内容等について。

A 上阿久津屋台の展示に合わせ、8月末日までお雛子の披露を毎週末行う予定。その期間は情報館、展示館双方を活用して、夏祭りや花火大会、ミュージアムで行われる「魔法の美術館」などの情報を発信していく。他に、イベントを盛り上げる場所としての活用を考えている。

Q さくらスクエアでのイベントについて。

A 利用団体数、利用者数と比べ利用日数は、平成26年度が15団体、約1万9,200人、14日。平成27年度が21団体、約1万8,200人、13日。平成28年度が13団体、約1万1,800人、10日。平成29年度は、駅前交流拠点施設整備工事のため9月までの半年で16団体、約8,000人、68日である。

Q 運営について。

A 現在、販売スペースについては道の駅職員を1名配置して、さくらブランドを始めとする市特産品等を販売中である。観光案内などは、市の臨時職員と氏家観光協会職員とで対応している。



QRコード (動画配信) YouTube

その他の質問

○DV(ドメスティック・バイオレンス)被害者対策について

\* グランピング ホテル並みの設備やサービスを利用しながら、自然の中で快適に過ごすキャンプのこと。



福田 克之 議員

公文書管理について

Q 公文書に対する考え方、位置付け、保管、また今後の管理の在り方は。

A 公文書は、さくら市文書取扱規程に基づ

き、各課の文書管理主任である課長補佐を中心に適正で円滑な処理を確保している。

文書取扱規程第2条において「文書等は、職員が職務上作成し、又は取

得した文書及び図画並びに電磁的記録であって、職員が組織的に用いるものとして、市長が保有しているものをいう。」と規定されている。

完結文書は保存年限まで旧喜連川高校で保存され、保存年限が到来した

避難行動要支援者名簿について

情報提供同意率の向上に努力

Q 現状と要支援者が把握できない場合の対応は。

A 平成27年度から名簿の整備をし、平成29年12月に再度、災害時避難行動要支援者名簿への

登録対象となる2,784名に名簿提供の同意を得るための、災害時避難行動支援プランを送付した。4月末現在の同意者は1,123名であり、要支援対象者全体の約40%である。同意者名簿は

警察署、消防署、民生委員、自主防災組織に提供し、平常時からの見守りや災害時の支援体制の整備などに活用している。今後は、窓口での制度説明や、よりわかりやすいリーフレット等の作成など周知に努める。また民生委員や自主防災組織の方々の協力を得て、同意者の増加を図ってきたい。

再犯防止推進法について

Q さくら市としての考え方は。

A 地方再犯防止推進計画の策定が努力義務となった。就労、住居、福祉、教育など総合的な取り組みが重要であり、今後は国や県の動向等を踏まえて、



保護司や民生児童委員と連携、協力しながら再犯防止に努める。

文書は原則廃棄をするが、歴史的に価値があると思われる文書については、ミュージアムの専門の職員がその価値を判断し歴史公文書として保存している。

管理はファイル基準表に基づき簿冊で整理し、



岡村 浩雅 議員

プログラミング教育の推進について

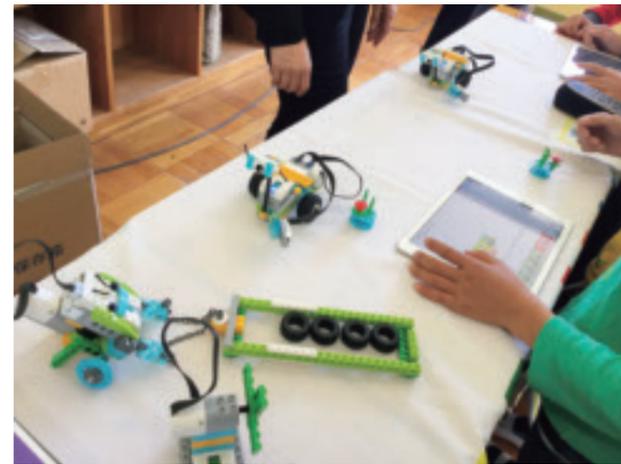
ICT活用のさらなる指導の強化、充実

Q 教育現場におけるタブレット使用等のICT活用の現状について。

A パソコン教育用に各小学校にパソコン40台、氏家中学校に37台、喜連川中学校に35台設置。昨年度のパソコン機器の更新時にあわせて、押上小学校、熟田小学校、上松山小学校、南小学校のパソコンをタブレット兼用型の機種に変更。又、電子黒板を平成22年度に近隣市町に先駆けて全教室、特別教室に設置している。

Q 今後どのような内容でプログラミング教育を推進していくのか。

A 平成30年3月に公表された小学校プログラミング教育の手引に基づき準備を進めていく。また、



「プログラミングデー in那須町」の様子

た、文科省、総務省、経産省が提供する未来の学びのコンソーシアムにおいて、プログラミング教育の具体的な取り組み事例が順次掲載されること



QRコード (動画配信) YouTube

その他の質問

○中小企業の設備投資促進、生産性向上のための支援策について

になっており、それを累積してプログラミング教育を学習計画に位置づけるための参考にしたい。2020年の本格導入に向けて移行期間とされるこの2年間を試行段階と

して、実践事例をふやすとともに、情報収集、調査研究に努め、スムーズな導入に向けて計画づくりを行っている。

公園整備について

Q 公園によって、ブランコ、鉄棒、ターザンロープなど遊具の偏りがある。公園遊具の設置基準はどうなっているのか。

A 特に規定や基準はない。

Q 街区公園において、子育て世代が多い地域には、子どもに人気の

域には、子どもに人気の滑り台ジャンブルジムやブランコを優先配置すべきでは。

A 今後新たな遊具設置については、住民の要望を参考にしながら、地域コミュニティの現状を踏まえて、地域的にバランスのとれた公園整備に努めていく。

食育の推進及び学校給食の無償化について

食育教育、農業体験を行い、地産地消を効果的に推進していきたい

Q 子育て環境の向上を目指すために、食育の推進及び、学校給食費の無償化を行うべきと考えるが、市長の考えは。

A 食育教育、農業体験を行い、地産地消を効果的に推進していきたい。また、学校給食は無償化だけでなく、例えば米については市で負担す

るといった部分的な給食費補助を検討していく。また、安全・安心の観点から、関係機関と連携してHACCPの認証についても推進したい。

国際化の推進について

Q 世界を視野に入れたまちづくりは。

A 広報さくらや観光情報自動翻訳できるアプリ、カタログポケットを導入する。国際交流事業について

は、今年1月にアメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス市のミナレス中学校と姉妹校を締結した。また、8月にはオーストラリアのマレニーステートハイスクールとの締結を調整している。



永井 孝叔 議員

安全・安心なまちづくりについて

Q どのように取り組んでいくのか。

A 市内には3、180基の防犯灯が設置されており、各地域では見守り活動が行われている。また、道路改良の要望があった「新堀川用水法

面崩落地区」については、安全・安心の確保を考え、今後計画的に何回かに分けて実施する方向で検討している。



新堀川用水法面崩落地区

がんと共生できる社会づくりについて

Q 今後、がん対策は。

A 昨年、健康診断の理由調査を行っ

ている。また、今年度から在宅医療・介護連携事業を開始している。



QRコード (動画配信) YouTube

※ HACCP 原材料から最終製品に至る食品の製造工程で衛生、品質を管理するシステムのこと。





笹沼 昭司 議員

一般質問 ここが聞きたい

### ※シェアリングエコノミーの活用について

支え合う新たな共助の仕組み

**Q** 少子高齢化、人口減少社会の行政サービスのあり方について、公助から共助へというシェアリングエコノミーの概念をどのように考えているか。

**A** 少子高齢化、人口減少社会の行政サービスのあり方について、公助から共助へというシェアリングエコノミーの概念をどのように考えているか。くりには注目している。例えば必要なときにシェアできるシネクタンなどは活用していきたい。

**Q** 最近、シェアハウスによる民泊やシェアカーが急速に普及していると聞く。個人資産などを活用して、有効に使う考え方は時宜に合ったものである。また民間事業者と地方公共団体をマッチングする仕組みが



QRコード (動画配信) YouTube

### その他の質問

- 災害に備えたまちづくりについて
- 新たな農地基盤整備事業について

※ シェアリングエコノミー物・サービス・場所などを、多くの人と共有・交換して利用する社会的な仕組み。

### お丸山の整備と御用堀について

**Q** 桜や北側、南側斜面の植栽計画は。

ていく。

**A** 桜の園としての見本園のような場所にならないか考えており、北側斜面は保安林としての制限はあるが、択伐という方式を用いながら、できる限り針葉樹から桜など、広葉樹への樹種転換をしていきたい。また南側斜面を魅力あるものとするため、何本か桜の植栽を考えたつ、シバザクラなど草花等の導入が可能か、定植試験を実施している。それらを踏まえ、さくら市まちなか魅力向上委員会や桜会議などと連携を図りながら検討し

**Q** 御用堀の錦鯉の放流を停止することがないようにする手立てと、掘削の黒堀の維持と更新についての補助は。

沿いのある程度のエリアの統一性や持続性を意識した景観の創出を目指し、住民合意に向け、要綱等の策定も検討していく。

**A** 安定した通水と水深の確保を図るため、さまざまな角度から検証していく。黒堀は景観計画重点地区として、通り



御用堀



大河原 千晶 議員

一般質問 ここが聞きたい

### さくら市のいれからの農業と環境について

環境保全型農業の取り組みを進めていく

**Q** 食生活、効率性等を優先した一部の食品製造、流通、農業生産活動等が環境に負荷を与えている一方で、環境の変化が農業生産面にも影響を与えている。環境と農業は切っても切れない関係だが、市として課題にどう取り組んでいくか。



冬期温水

**A** ①国庫補助事業である環境保全型農業直接支払事業により、カーボロップの作付、堆肥の施用、有機農業、冬期温水を行う市内2団体にに対し助成を行っている。また同事業の有機農業への取り組みでは、アイガモを使った除草や、豚のふんを使用した土づくりによる野菜の栽培も行われている。さらに、有機農業を推進するエコファーマー認定事業があり、堆肥などによる土づくり、化学肥料および農薬の使用量削減を一体的に行っている。

**A** ②第2次さくら市環境基本計画でCO<sub>2</sub>排出の抑制や5Rを推進している。農業分野では、国の産地交付金を活用し、市農業再生協議会が耕種農家と畜産農家の連携を図っている。主食用米の生産減少により、畜産農家の稲わら不足が懸念されるため、飼料用米の刈り取り後のわらを畜産農家へ提供したり、耕作放棄地の抑制のため、水田で粗飼料作物を作って、牛を放牧したり、家畜排せつ物を堆肥として散布して、地力の向上と処理費軽減を図るなどの取り組みを

行っている。

**Q** 美しい里山風景を維持、存続させるための方策は。

**A** グリーンツーリズム等をうまく組み合わせ、中山間地への移住・定住の促進、耕作放棄地解消を推進していきたい。

**Q** 農産物売り上げ1.2倍との関連性は。

**A** 付加価値の高い有機農産物が市内できちんと生産されるようになれば、1.2倍につながっていくものと考えている。



QRコード (動画配信) YouTube

- ※ 5R
- ごみを減らす 5つのR
  - Refuse(リフューズ).....断ること
  - Reduce(リデュース).....減らすこと
  - Reuse(リユース).....繰り返し使うこと
  - Repair(リペア).....直すこと
  - Recycle(リサイクル).....再資源化

# 議会レポート・議会の動き

議会の動き	
5月14日	建設経済常任委員会行政視察(14日～16日) 文教厚生常任委員会行政視察(14日～16日) 県都市監査委員会総会 第59回喜連川商工会常務総会 駅前交流拠点完成記念式典 議会運営委員会(第2回定例会)
5月16日	氏家商工会第58回通常総会 さくら市市長会総会
5月22日	氏家商工会第58回通常総会 関東都市監査委員会定期総会 議員全員協議会(第2回定例会)
5月23日	県道蛭田喜連川線改修促進期成同盟会総会 議会報告会運営会議 議会報告会検討委員会 県北五市議長会議 堀野谷農業協同組合第20回通常総代会
5月25日	第15回さくら市少年少女レスリング大会 一般財団法人さくら市観光施設管理協会理事會 例月現金出納検査 第94回全国市議会議長会定期総会
5月26日	第46回喜連川観光協会総会
5月27日	第2回定例会開会 議会広報委員会 議会報告会運営会議 氏家法人会さくら支部第6回全体会議 下野新聞社創刊140周年記念式典
5月30日	第2回定例会開会 議会報告会検討委員会 議事録 第94回全国市議会議長会定期総会
5月31日	第2回定例会開会 議事録
6月6日	第2回定例会開会 議事録
6月11日	第2回定例会開会 議事録
6月15日	第2回定例会開会 議事録
6月16日	第2回定例会開会 議事録
6月17日	第2回定例会開会 議事録
6月18日	第2回定例会開会 議事録
6月19日	第2回定例会開会 議事録
6月20日	第2回定例会開会 議事録
6月21日	第2回定例会開会 議事録
6月22日	第2回定例会開会 議事録
6月23日	第2回定例会開会 議事録
6月24日	第2回定例会開会 議事録
6月25日	第2回定例会開会 議事録
6月26日	第2回定例会開会 議事録
6月27日	第2回定例会開会 議事録
6月28日	第2回定例会開会 議事録
6月29日	第2回定例会開会 議事録
6月30日	第2回定例会開会 議事録

# 議会レポート・議会の動き

**議場見学**  
(小学3年生)

- 6月7日 喜連川小学校
- 6月11日 南小学校
- 6月15日 熟田小学校

**表彰**

●全国市議会議長会表彰状

- 加藤 朋子 議員
- 茨井 康男 議員
- 角田 憲治 議員
- 手塚 定 議員

●全国市議会議長会感謝状

- 小菅 哲男 議長

**各種委員会等**

- さくら市消防団辞令交付式  
4月7日  
笹沼 昭司 議員  
小菅 哲男 議員  
茨井 康男 議員
- さくら市観光施設管理協合理事会  
5月28日  
石原 孝明 副議長  
角田 憲治 議員
- 例月現金出納検査  
4月25日  
5月28日  
6月25日  
手塚 定 議員
- 県都市監査委員会総会  
5月16日  
手塚 定 議員
- 関東都市監査委員会定期総会  
5月23日  
手塚 定 議員
- 決算審査  
6月25日  
手塚 定 議員
- 視察来訪  
6月27日  
福島県浅川町議会議員12名が「廃校施設の利活用」について視察に訪れました。

●全国市議会議長会表彰状



●全国市議会議長会感謝状



●関東都市監査委員会定期総会



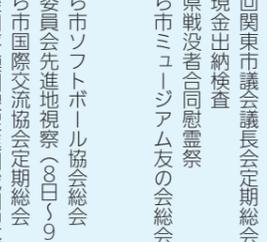
●県都市監査委員会総会



●視察来訪



●決算審査



# 議会報告会 2018 を開催します

日時 2018年8月24日(金)午後7時から 場所 喜連川商工会館 道の駅さつげがわ ざくら市喜連川 4145-16

【主な内容】  
 ●平成30年第1回定例会(5月)、第2回定例会(6月)の議案内容及び結果について 「平成30年度 一般会計予算の主な事業」 ●各種委員会の活動報告について  
 ●意見交換のテーマ ① 道の駅さつげがわについて(施設、接客、品揃え など) ② お丸山について(タワー、温泉、景観 など) ③ フリートーク  
 問い合わせ先 さくら市議会事務局 電話 028-681-1123 / FAX 028-682-3921 Mail: info@city.sakura.lg.jp



※ご来場の際は、「道の駅さつげがわ」の駐車場をご利用ください。

議会の動き	
4月2日	辞令交付式
4月4日	市道K2012号開通式
4月5日	さくら市遺族会総会
4月6日	さくら清修高等学校入学式
4月7日	さくら総合専門学校入学式
4月8日	さくら市消防団辞令交付式
4月8日	第23回さつげ川商工校まつり
4月8日	第10回氏家ゆうゆうパーク校まつり開会式
4月8日	第4回上阿久津やひょう桜公園さくら祭
4月10日	さくら市立中学校入学式
4月11日	さくら市立小学校入学式
4月13日	さくら市いきいきクラブ連合会総会
4月16日	議員全員協議会
4月16日	議会広報委員会
4月17日	議会報告会検討委員会
4月17日	第296回栃木県市議会議長会
4月18日	さくら市身体障害者福祉会総会
4月18日	議会広報委員会
4月19日	さくら市子ども会連合会総会
4月22日	議会広報委員会
4月23日	第84回関東市議会議長会定期総会
4月24日	例月現金出納検査
4月25日	栃木県戦没者合同慰霊祭
4月28日	さくら市ミュージアム友の会総会
4月29日	さくら市ソフトボール協会総会
4月30日	広報委員会先進地視察(8日～9日)
4月30日	さくら市国際交流協会定期総会
4月30日	県道蛭田喜連川線改修促進期成同盟会決算審査
4月30日	主要地方道大田原氏家線改修促進期成同盟会決算審査
4月30日	国立きぬ川学院園遊会
4月30日	「道の駅さつげがわ観光やな」店舗内覧会

研修内容 平成30年5月14日～16日

○静岡県菊川市、農学芸スクール事業について

【静岡県菊川市】

菊川市では、地域発次世代イノベーター（地方創生人材）を育成するため、農学芸スクール事業を開始するに至りました。

この事業は、市内児童・生徒から希望者を募り、拠点農地を中心とした農業体験、加工や流通を含めた各種学習プログラム、販売体験を実施する企画を行っている。具体的には、3種類のハーブを栽培し、商品化、販売までも担っています。

この農学芸スクール事業は、地方創生的観点、農業的観点、人材育成的観点、教育的観点を含む総合的効果をもたらす事業と考えられることから、さくら市の参考としたいです。



○滋賀県長浜市、黒壁スクエアによるまちづくり

【滋賀県長浜市】

長浜市は衰退が著しかった中心市街地商店街活性化の切り札として、黒壁スクエア事業を開始しました。この事業は、歴史性・文化芸術性・国際性の3つのコンセプトから、大型店では真似のできないこと、地域の産業を圧迫しないこと、上記の3つのコンセプトを充たすものとしてガラスを通じた店舗展開を行っています。その結果、観光客は年間約200万人が訪れるまでになりました。

こういったプロセスを精査し、さくら市の今後の中心市街地活性化事業の参考としたいです。



○京都府宇治市、宇治市観光振興計画について

【京都府宇治市】

宇治市では、平成13年度に「宇治市観光基本計画」を策定し、源氏物語ミュージアムのリニューアル等の様々な事業を展開し、源氏物語千年紀にあたる平成20年には、556万人の観光客を迎えるまでに至りました。その後、平成25年に「宇治市観光振興計画」を策定し、近年の観光客のニーズや社会情勢の把握、平等院鳳凰堂などの観光資源に磨きをかけています。またインバウンドにも力を入れており、観光客の約3割が外国人です。

「宇治市観光振興計画」の基本方針である、「宇治らしさを極める」「おもてなし力を極める」「情報発信力を極める」をさくら市の観光振興の参考としたいです。



研修内容 平成30年5月14日～16日

○いじめ防止基本方針について

【鹿児島県鹿児島市】

鹿児島市のいじめ防止基本方針の印象として、具体的かつ、わかりやすく記載されており、市独自としての取り組みも盛り込まれた内容となっていました。実際には策定にあたり、独自の施策をどのように盛り込むかを苦労されたそうです。巻末資料としていじめ対策のリーフレットや、対応フロー図、また市独自の施策である「ニコニコ月間」や「明るく楽しい学校づくり市民大会」の実施要項なども添付してあることでより読む側にわかりやすく、いじめ問題に対して市民全体として取り組んでいこうという姿勢が感じられました。



○知覧特攻平和会館について

1 平和教育について 2 施設運営管理について

【鹿児島県南九州市】



知覧特攻平和会館は、第二次世界大戦末期、沖縄戦の劣勢を一挙に挽回するため、人類史上類のない作戦で爆装した飛行機もろとも体当たり攻撃をした陸軍特別攻撃隊員の遺品や関係資料等を収集保存展示しています。

毎年4万人を超える県内外の小中高等学校の児童生徒が修学旅行などで知覧特攻平和会館を訪れていますが、過去10年間の南九州市内の小中学校の利用状況は、小学校が40パーセント、中学校で70パーセントと、郷土教育の充実・振興及び郷土素材を活用した平和学習が十分ではない実態があります。そこで、市独自の教育内容として「平和を語り継ぐ都市」学習を特設させ、郷土素材を活用した平和に関する教育の推進をスタートしました。具体的には、各学校の実態に応じて知覧特攻平和会館へ訪問し、語り部の講話や会館内の展示物、周辺の戦跡等で主体的に学ばせ、平和学習の充実を図っていきます。

○伊崎田保育園について

【鹿児島県志布志市】

横峯さくら氏の叔父にあたる横峯吉文氏が理事長を務める保育園で、「ヨコミネ式」と呼ばれる同氏が提唱する幼児教育法を実践する園でもあります。子どもたちが「自立」すること（自ら考え、自ら判断し、自ら行動し・実践すること）を目的としており、「すべての子どもが天才である」という考え方を前提に、自立に必要な「心の力・学ぶ力・体の力」を育むことで子どもたちが持つ可能性を最大限に引き出していきます。子どもの「できることは面白い」→「面白いから練習する」→「上手になると大好きになる」→「次の段階に進みたくなる」という法則により、生まれ持っている才能を開花させ、「競争したがるスイッチ」、「真似をしたがるスイッチ」、「ちょっとだけ難しいことをしたがるスイッチ」、「認められたがるスイッチ」の4つのスイッチより自立に必要な3つの力が備わっていきます。それを基にした一日のタイムスケジュールは、一般的な保育園と比べ独特のカリキュラムで構成されています。お昼寝の時間が存在しないこと、英語や体操、読み書きそろばんに加え、特に特徴的だったのはピアノの授業でした。

園長先生の「飛ぶことが重要なのではなく、飛ぶまでの心の課題が大切」という言葉が印象深く残っています。たくましく、小さな体全部で学ぼうとする子どもたちの姿に、教育のあり方を考えさせられる機会を得ました。



議員が行った一般質問は、市政にどのように反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から取り上げて、その後の状況をお知らせします。

# 「企業誘致アドバイザー」について

平成28年第1回定例会、平成28年第2回定例会、平成29年第2回定例会の一般質問

## 以前は…

企業誘致に関しては、商工観光課で所管しており、優遇措置等の支援は行われていましたが、新規企業誘致に係る情報収集や市内企業が抱えている課題等の整理においては、行政職員では頻繁な企業訪問による情報把握及び専門性が十分でなかったことから、的確な協力支援が行える体制が確立されていませんでした。

## 現状は…

民間企業（銀行）OBである企業誘致アドバイザーの配置により、

1. 市外の企業に対する市のPR活動、誘致の働きかけ。
2. 企業誘致に係る情報収集及び情報交換。
3. 市内企業訪問での課題の整理、事業拡大等への支援。
4. 商工会や金融機関との各種調整。

等を重要な取り組みとして位置づけ、県外出張も含め業務を遂行しています。

平成29年度の活動実績としては、企業の動向を確認するため、企業・金融機関・不動産会社・県関係機関等へ233回訪問し、情報交換の実施をはじめ、市内企業の操業上の問題解決に向けた助言等の支援業務18回、新規立地に向けた空き工場等用地の所有者への意向調査並びにマッチング業務を73回行いました。



### 「議会だより」の配置場所

ご自由にご覧ください

- さくら市役所本庁舎
- 喜連川支所
- 卯の里庁舎
- 氏家・喜連川公民館
- 氏家・喜連川体育館
- 氏家・喜連川図書館
- 氏家・喜連川保健センター
- さくら市ミュージアム 荒井寛方記念館
- eプラザ吉番館
- 道の駅きつれがわ
- 市営もとゆ温泉
- 市営露天風呂
- 和い話し広場
- 氏家福祉センター
- 喜連川社会福祉センター
- 氏家・上松山・喜連川児童センター
- 南小学童保育センター
- さくらテラス

研修内容 平成30年5月8日～9日

○議会だより編集等に関する調査について

### 【茨城県つくば市】

現在はリニューアルの最中で、より多くの議会記事や写真を盛り込むために、タブロイド版からA4カラー版に変更する予定です。

配布方法は、全市民への周知の観点からポスティングで行っています。

また議会タブレットは未導入（執行部は導入済）です。本会議のネット動画配信はライブ中継及び録画配信により実施しています。



### 【茨城県潮来市】

さくら市議会と同じA4版であり、表紙の写真に力を入れるとともに、特集ページを設けて、現在は茨城国体を取りあげています。さくら市議会の倍の文字数で詳細な情報を発信しています。

配布方法については区長を通じ回覧配布で行っています。議会タブレットは執行部も含め未導入です。つくば市同様ライブ中継及び録画配信を行っています。



### 【千葉県成田市】

業者選定を「公募型プロポーザル」で実施しています。デザイナーによる紙面全体・イラスト・ロゴのデザイン作成を含んだ、3年間の長期契約で行っているため、誌面のセンスは抜群です。

配布方法は新聞折込です。また議会タブレットは未導入（執行部も同様）ですが、個人持ち込みは可能としています。本会議の様子はケーブルテレビ及びネット動画（ライブ中継及び録画配信）にて配信を行っており、委員会の様子も配信（ライブ中継のみ）しています。



# 市民の声



## 産後女性が活躍する場を



磯部 里恵 (横町)

さくら市に越して来て6年が経ちました。その間に2回の出産を経験。産後の母親が直面する問題を体感し、現在、主に未就園児の子供と母親が集える場所「子育てシェア会」を月に一度開催しています。今後はより幅を広げ、ワークシヨップやイベントなども展開予定です。

産後女性は大きなパワーを秘めています。そのパワーを使う機会を「待つ」のではなく、「活かしたい」と思える居場所づくりや仕掛けづくりが必要です。働いている方もそうでない方も、母親としてはもちろん、1人の女性としてイキイキと生活できたら、大好きなさくら市が

ます魅力的になる！そう感じています。

とは言い、出産を終えたばかりの女性はそれどころではありません。街で赤ちゃんを連れたいお母さんを見かけたら、声かけはまず「頑張っているね。」の一言を。地域全体で赤ちゃんを見守り、産後女性を労ってあげられたら素敵だな。と強く思っています。



子育てシェア会

## お知らせ

### 編集後記

最後までご覧頂きありがとうございます。先日、米朝首脳会談が史上初めて開催され、融和ムードが高まっています。昨年2度ほど、「Jアラート」が流れ緊張したことを思い出しました。もう一度とミサイルが日本に向けて飛んでこないことを祈るばかりです。また、水害等の災害の季節となります。防災・減災に対しては、今後とも議会としてもしっかり取り組んで参ります。(岡村浩雅)

### 結婚祝※



地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入



お祭りへの寄附・差入



町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入



### みんなで徹底しよう 三ない運動

贈らない！  
受け取らない！  
求めない！

これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。

落成式・開店祝等の花輪



病気見舞



お歳暮・お年賀



入学祝・卒業祝



葬儀の花輪・供花



香典※



※政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。  
※議員の初益での御香典や寄付は、公職選挙法により禁じられています。



議会広報委員会

大河原 千晶

若見 孝信

笹沼 昭

○福岡 克之

○石原 孝晴

渡井 康男

加藤 明子

岡村 浩雅

## 次回 9月定例会予定

9月4日(火)～  
9月26日(水)

\*正式な日程は、後日開催する議会運営委員会にて決定いたします。



SAKURA

さくら市議会だより  
No.54

発行日 平成30年8月1日  
発行 さくら市議会  
編集 議会広報委員会

〒329-1392 栃木県さくら市氏家2771  
TEL 028-681-1123 FAX 028-682-3921  
MAIL gikai@city.tochigi-sakura.lg.jp

さくら市ホームページ <http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/site/shigikai/>